

# Town & Gown構想が目指すもの



市の行政知識やデータと、大学の知見や研究力を活用することで、暮らしをより豊かにする新しい技術の実装とそれを支える人材育成を行い、「持続可能なまちづくり」と「地域課題の解決」を目指します。

未来に挑戦する自然豊かな国際学術研究都市  
 住みたい、働きたい、  
 学びたいまち、東広島

2020年

2030年

2050年

- 2022-30  
ブラウン展開**  
下見学生街/サイエンスパーク
- 自動運転/自動配送
  - キャッシュレス
  - スーパーアプリ
  - スマート・サーベイランス

- 2021-30  
キャンパス内  
実験エリア**
- ローカル5G実験
  - カーボンニュートラルキャンパス
  - インキュベーション拠点

- 2023-30  
グリーン展開**  
外国人混住型  
スマートタウン
- カーボンニュートラル発電
  - 自動多言語サービス
  - 遠隔教育・遠隔医療拠点
  - インターナショナル・スクール
  - 円滑な外国人医療機関受診
  - ビジネス・スクール



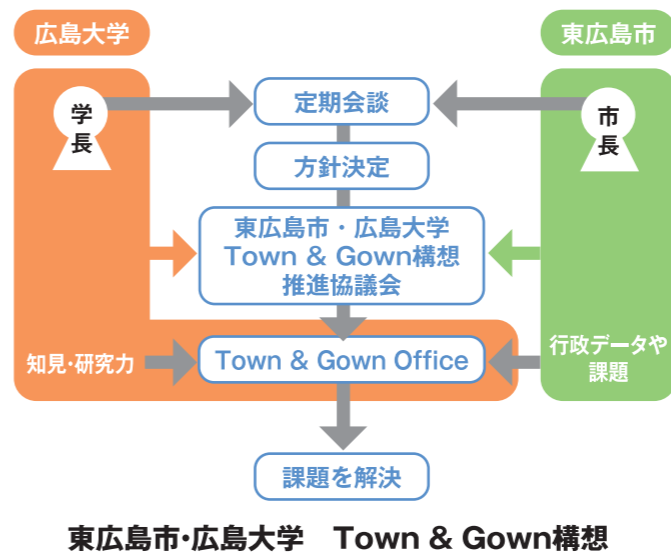
例：東広島キャンパスでの自動運転技術の実証実験

国際展開

市街地展開  
西条駅/東広島駅/広島空港

**「広島大学との取り組み」**  
 広島大学のキャンパスを仮想の市街地に見立てて、新しい技術の実証実験を実施。将来的に地域社会・国際社会への展開を目指します。また、新技術の実証・導入

と合わせて、技術研究のための新たな教育プログラムを創設し、国内外の多様な人材・研究機関が集まる国際学術研究都市へと発展を目指します。



東広島市・広島大学 Town & Gown構想

## Town & Gown Office (TGO)



Town & Gown構想を推進するため、市と大学をつなぐ組織。市、大学、そして構想に賛同した企業の人材が日常的に連携しながら構想を推進しています。広島大学のTGOは、令和3年10月に開館した広島大学フェニックス国際センター MIRAI CREA (ミライ クリエ)の2階に設置しています。

大学と地域、双方の発展により、地域課題の解決と持続可能なまちづくりを目指す「Town & Gown構想」がスタートしています。先行する広島大学との取り組みや今後について紹介します。

問 政策推進監 ☎(082)420-0917

**Q** Town & Gown構想って？  
**A** Town(市)とGown(大学)が一体となつてまちづくりに取り組むという構想です。令和3年度から広島大学と東広島市の取り組みが始まっています。

**Q** なぜ大学がGownなの？  
**A** 大学の入学式や卒業式の際に、先生や学生たちが特徴的なガウンを着用することから、大学を指す象徴的な言葉となっています。

**Q** どんな仕組みなの？  
**A** 市長と学長のトップの話し合いにより決めた方針を、市と大学の幅広い人材同士で継続的に協議、実行しています。ポイントは、個々の部署間の連携ではなく、市全体・大学全体で組織的に連携しているところです。

# 広島大学と東広島市が推進する Town & Gown構想のキーマンが解説!



広島大学 理事・副学長  
Town & Gown Office 室長  
金子 慎治さん

解説動画は  
こちら

## 広島大学×東広島市



### Town & Gown Office

Town & Gown構想と、企業、大学、行政の三者が連携して行う一般的な「産学官連携」は、目指す方向性やゴール、取り組み方が異なります。地域が抱えるさまざまな課題に対し、複数の取り組みが個別に行われる産学官連携に対し、Town & Gown構想は、東広島市を舞台に一つの大きなビジョンを共有し、同

これまでの産学官連携と  
Town & Gown構想の  
違いについて

# 企業とともに進めるまちづくり

## 広島大学スマートシティ共創コンソーシアム

TGO

広島大学、東広島市

企業

住友商事、ソフトバンク、フジタ  
三井住友信託銀行、中国電力  
復建調査設計、ダイキン工業  
サタケ、日産自動車、イズミ

## 大規模な実証・実装フィールド

キャンパス

学生・教職員

研究成果や開発技術の社会実装で、  
持続可能な未来社会へ

### 広島大学スマートシティ 共創コンソーシアムの形成

持続可能なまちづくりを実現する新しいサービスの導入には、民間企業の協力が不可欠です。

東広島市、広島大学、住友商事による連携協定を皮切りに、ソフトバンク、フジタなどの全国

有数の企業がTown & Gown構想に賛同し、共同体となる「広島大学スマートシティ共創コンソーシアム」を形成。交通や経済・生産、居住環境など、それぞれの専門分野でアイデアを出し合っています。  
※コンソーシアムに複数の企業や団体が力を合わせ、同じ目的を達成するための共同事業体。

### 若者の視点も 取り入れたまちづくり

共創コンソーシアムでは、参加企業がデジタル技術や脱炭素、乗り物など、それぞれの得意分野でサービスや技術の開発を進めています。さらに、大学内で学生とのワークショップやイベント、交流会を実施することで、学生ならではの視点や斬新なアイデアを取り入れながら、新しいまちづくりを目指しています。  
学生にとっても、全国有数の企業から各社の事業内容や働くことの魅力などを聞くことで、社会により関心をもち、次世代を担う人材としての成長へとつながります。

### アプリ開発で 新しい社会の実現を

学生の生活に必要なサービスを提供しつつ、企業の新しいサービスを実装・検証するアプリを開発しています。  
将来的には、市全体への展開を目指し、「市民ポータルサイト」とも連携します。

### Town & Gown構想による 今後の広島大学の目標

日本が抱える「少子高齢化」「地方経済の衰退」などの解決のためには、世界中の優秀な若者や人材と連携し、日本と行き来をしてもいい、社会をより良くしていく必要があります。特に広島大学は、全国でも積極的に国際化を進めている大

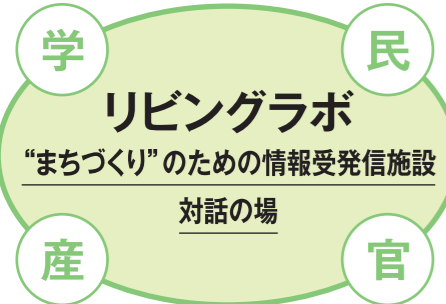
じ方向を向いてみんなで取り組んでいこう、というものです。  
これまでの産学官連携に、日本が抱えている本質的な課題の決定的な解決策があったかという点、疑問がありました。今までと違うアプローチを模索する中で、「社会が大学をどう活用するか」といった点が、日本では不十分だということが分かったためです。そこで、まちの課題の解決や発展に、大学をうまく活用している事例を視察。それがアリゾナ州立大学と、同大学があるテンピ市でした。視察後、「同様の取り組みを目指そう」とTown & Gown Office準備室が立ち上がり、その後TGOを設置。さらに、この構想に賛同した10の企業が、力強い共同体となって「広島大学スマートシティ共創コンソーシアム」を形成しています。

### 市民にどう関係するのか 今後の未来像は

市民の皆さんには、よりよい社会のために「こんなイベントを開催してほしい」「こんな課題があるので、一緒に考えてもらえないか」と、大学に意見を届けたり、MIRAI CREA（ミライクリエ）のイベントに参加したりして、大学を活用していただきたい。広島大学の東広島キャンパスは国内で3番目に広く、博物館もあり、自然が豊かです。ぜひ広島大学へ来て、どんどん活用してください。今後は学生やまちづくり団体の皆さんとも連携し、持続可能な未来社会を作っていけると願っています。



# Town & Gown構想は地域の意見と共に



住民や地域企業と一緒に取り組む場の設置  
(仮称)リビングラボ

社会問題や地域課題を解決するためには、地域住民や地元企業の協力が必要です。そこで、情報を共有し、一緒に話し合う場(仮称)リビングラボ」の設置を予定しています。



近畿大学  
KINDAI UNIVERSITY

近畿大学、広島国際大学も  
広島大学に続いてTGO設置予定



令和5年4月に近畿大学に、令和6年4月には広島国際大学にそれぞれTGOを設置予定。今後は、近畿大学とはデジタル技術を活用したまちづくりなど、広島国際大学とは健康寿命の延伸など、各大学の特色を生かした取り組みを進めます。

# コモンプロジェクト

～課題解決に向けて 市と大学が共に取り組む～

広島大学の学術研究と、東広島市の社会課題をマッチングし、課題の解決を目指すのが「コモンプロジェクト」です。市と大学は、地域の課題を一緒に考え、市が持つ行政資源と大学の研究を生かして、課題解決に取り組んでいきます。

## 取り組み中のプロジェクト



市内の小学校と地域をオンラインで結んだ遠隔授業  
広島大学教育ヴィジョン研究センターと教育委員会が連携して、市内小学校と地域を結ぶ「広域交流型オンライン社会科地域学習」を実施しています。市内各所からの生中継や、ドローン映像などを活用しながら、効果的な遠隔教育プログラムの開発と月1回の授業実践に取り組んでいます。

市内の小学校と地域をオンラインで結んだ遠隔授業



ETH Zurich Future City Laboratory (https://fcl.ethz.ch)

道路整備に向けたシミュレーションシステムの構築  
広島大学大学院先進理工系科学研究科で開発中の交通シミュレーションモデルを活用し、市独自のシミュレーションモデルの構築に取り組んでいます。これにより、従前の道路整備事業の評価の枠組みを超えて、災害時における道路交通網の維持や、新たな公共交通機関へのアクセスを視野に入れた、より効率的な道路整備を目指しています。

道路整備に向けたシミュレーションシステムの構築

科学に興味のある人は必見!

## Town & Gown構想を体験! 地域交流イベント

Town & Gown構想の推進する新しいまちづくりなど最新の動きを紹介! 新技術を用いた体験や遊びが盛りだくさんの地域交流イベントです!

子どもたちも楽しめる!!

**日時**  
3月4日(土)  
13:00~17:00

**場所**  
広島大学  
フェニックス国際センター  
MIRAI CREA(ミライクリエ)

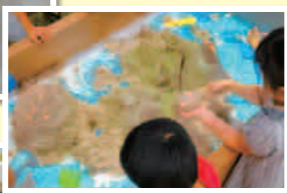
**問い合わせ**  
Town & Gown Office  
☎(082)424-4457



ラジコンバックホウによるあめすくい



4足歩行ロボット



デジタル砂遊び「べいんとすなば」



エアロバイクによる発電体験

この他にもたくさんの体験を用意しています!



## Town & Gown構想で変えていく東広島市の未来

Town & Gown構想の取り組みは、東広島市発展のエンジンです。自然豊かな東広島市に、大学を中心とした新しい技術を取り入れることで、世界中から多様な企業や人材が集まり、

平和で、環境にもやさしい、持続可能なまちをつくらせていこうとしています。これから、私たちの生活を、より豊かにしていく新しいことに次々と取り組んでいきます。市民の皆さんもこの取り組みに参加し、一緒に東広島市のまちをつくらせていきましょう。

## 地域自然資源を博物館に



広島大学総合博物館 館長 中坪 孝之さん

広島大学には、貴重な自然史科学の資料や標本などが所蔵されています。「これらをもっと活用し、自然史博物館が「つくりたい」と考えていました。地域活性化を目指す市と、自然史科学をリードする大学の思いが一致し、プロジェクト「Town & Gown協働による(仮

称)県央自然史博物館を核とした「知」の基盤整備と地域創生」が採択されました。同プロジェクトの企画展「県央に自然史博物館がやってくる!」を昨年7月23日から9月11日までの約2カ月間、豊栄支所で開催。企画展には、想像の倍以上の2,442人の来場があり、今年も開催予定です。子どもの好奇心が育つ環境を提供することで、子育て支援につながったり、学びを楽しむ子が増えたりし、東広島市がより住みやすいまちとなる、そんな成功例を積み上げていきたいと考えています。

## 豊栄町での取り組みの様子

